

次に、教育・福祉システムについてありますが、これらの基盤整備等は、別に整備するアプリケーションとなります。これらアプリケーションにつきましては、必要に応じ、送り手側、あるいは受け手側の条件整備が必要でございます。運用担当部署とも十分協議を進めてまいりたいと考えております。

## 山口好文議員

### 問 自主運行バスについて

私の住んでおります坂内地区の現在のバス運行では、坂内より始業時間に間に合います学校は、揖斐高校だけと聞いております。また、クラブ活動に参加しておりますと、揖斐川発の終バスに間に合わないということも聞いております。また、料金につきましても、坂内地区から揖斐川地区まで片道1130円となっております。1カ月通学いたしますと、20日間の通学で計算いたしますと4万5200円となります。これでは通学生を持つ家庭では大変な負担となっております。

これは学生さんのことばかりではありません。バスを利用してまして、朝の1番バスでちよつとした買い物に、また、パーマにと出かけましても、午前中に帰宅することができない状態です。

そこで、多くの揖斐川町民が気楽に広域的に移動できます手段を確立して、町民のコミュニケーションが図れますようお願いいたしますと考えます。

また、私は、ここで一つ提案をいたしたいと思っております。先のいびがわマラソン開催時に、町内各地の観光地、温泉施設へシャトルバスを運行され、大変好評だったと聞いております。そこで、揖斐川町のそのような施設を巡回するバス運行を考えてみるのも、住民の健康福祉、地域住民のコミュニケーションを図る機会を与えるためにもよいのではないかと思います。以上のことについて、町長さんのお考えをお尋ねいたします。

### 答 宗宮孝生町長

バスの運行につきましては、公共交通ネットワークの整備として、新揖斐川町における町の重点プロジェクトの一つに掲げております。幹線道路を走る自主運行バス、路線バスや、地域を細かくネットワークする福祉バス、あるいはスクールバス等について、新町全体の観点から運行ダイヤ、本数、路線、今御発言がありました料金体系の見直しなどの検討を現在進めているところでございます。

このうち自主運行バス路線については、近鉄揖斐駅から揖斐川北部線が一番遠い、坂内の広瀬までのバス

料金は1130円で、春日線で一番遠い古屋までが850円で、横蔵線で一番遠い横蔵までが800円であり、利用者の負担も決して軽いものではありません。

こうした料金設定がバスの利用の妨げとなっている面も否めないところでございます。現行の料金体系を見直し、もつと利用しやすい料金にならないか、具体的な検討と事務手続を進めております。現在、岐阜運輸支局や関係自治体、バス事業者等の関係機関との協議を行っております。

今後、議会の皆さんとも相談をさせていただきながら、できる限り早い時期に実施できるよう取り組んでまいりたいと考えております。

また、御提案のありました町内施設を巡回するバスについてでございますが、現在運行いたしております福祉バスを有効に活用できるように併せて検討をしてまいりたいと思っております。

## 高橋卓議員

### 問 町施設に設置されている物品の活用について

合併により町の公の施設が多くなったことと、管理担当の職員が人事でかわったことなど、いろんな事情で施設に設置されている物品を十

分把握されていない面も一部にはあるのではないのでしょうか。また、町民も他の地区の施設は馴染みが薄く、内容を知らないために活用の問題があるのではないのでしょうか。

地域性、規模などにより、旧町村では設置目的が果たされたものが広域になったために問題が生じたものもあれば、その反対に、合併により十分な住民サービスや運営の効果が図れるのではないかとという施設や物品もあると思います。合併より1年が経過しようとしている今日、施設を担当している職員も施設の管理にも慣れ、利用状況も把握したことでと存じます。計画はされていると存じますが、この時期に施設の管理の運用方法を見直し、問題があれば改善して、指定管理者に業務をゆだねる設備にあつては、業務の内容や範囲を明確にして指定管理者制度の導入に備えてはどうかと思えます。見直しにあつて、施設の中には合併によって引き継ぎが十分でなかったものもあるかもしれません。現在担当している施設だけを見直すのではなく、より多くの目で見直す必要もあると存じます。

合併して広域化された現在、生かされる場が多くなったわけです。町内の施設の利用状況を点検して、問題があれば対策を講じてはどうでしょうか。

また、必要に応じて管理者の変更まで可能な見直しを提案いたします。